

## テーマ

# デザイン性の高いオリジナル商品の試作開発を通じた国産材の利活用

## 事業者の概要

**代表者名** 代表取締役 北村政則  
**設立年月日** 昭和44年12月18日  
**所在地** 〒923-0031 石川県小松市高堂町口25  
**TEL** 0761-21-1253 **FAX** 0761-21-1252  
**URL** <http://www.wp-kitamura.jp/>  
**E-mail** [info@wp-kitamura.jp](mailto:info@wp-kitamura.jp)  
**資本金額** 10,000千円  
**従業員数** 35人 **業種** 木材・木製品製造業(家具を除く)

## 得意分野

伝統産業用木箱や記念品用木箱の製造

## 事業の概要

**事業区分** ものづくり技術  
**事業類型** 試作開発 + 設備投資

## 事業の内容

### ● 事業取組みの経緯

当社は、主に工芸品・ギフト食品や記念品の梱包に使用する木箱を製造してきたが、より多くの方に木材の良さを知っていただくとともに、当社のさらなる認知度向上を図るため、自社製品開発の取組みを開始した。平成27年に「きりひめちゃん」を開発し、同年石川県で開催された第66回全国植樹祭でも扱っていただくなど、取組みが評価されつつあった。また、自社ホームページを開設したことを機に一般消費者や企業から、オリジナルの絵付けを木箱に施した記念木箱の極小ロット（1個〜）製造に関する引合いが増加傾向にあった。しかし当社にはデザイン担当者がおらず、印刷工程の多くを外注しており、柔軟にデザインを変更できないこと、版代が必要なことから、自社製品の開発に積極的に取り組むことができず、オリジナル木箱においても満足な対応ができていない状況であった。

### ● 実施内容

本事業では、木箱に対して従来よりも低コストでフル

カラー印刷に対応できるような仕組みについて検討し、自社製品の積極的な開発を推進すると同時に、極小ロットにも対応する国産材を利活用したオリジナルデザイン木箱の製作事業強化に取り組んだ。具体的には、自社開発オリジナルのデザイン作成、木製品への印刷に対応するUVインクジェットプリンターの導入、プログラミングスキルの習得、印刷治具・印刷方法の開発・確立である。

## 事業の成果

記念品や思い出の品を保存することの多い木箱製造にとって、従来では考えられなかった多様なニーズに応えられるようになったこと、顧客の選択肢が増え、より希望に沿う製品を提案できるようになったことは、大きな成果である。紙箱だけではなく、フルカラーでデザイン性の高い箱を木箱でも再現することが可能となり、木箱の魅力を一層消費者に向けてアピールする体制を整えることができた。今後も、デザイン精度の向上と他のパターンに対する治具開発を行い、さらなる木箱の可能性を広げるとともに国産材の利活用を促進していきたい。



試作品：ウレタン塗装あり白ベタなしの印刷



試作品：ウレタン塗装あり白ベタありの印刷